

平成29年度 事業報告書(案)

1 事業実施の方針

温室効果ガスの排出を大幅に削減するための革新的な技術開発と省エネルギー技術、再生可能エネルギー・新エネルギー技術の創出を目指し、低炭素社会の実現を図る観点から、本年度は環境エネルギー関連技術に関して、東北大学の技術シーズを中心に国や地方公共団体等の調査研究事業及び委託事業を行うとともに、再生可能エネルギーの国内外の活用及び普及促進を図り、地球温暖化ガスの低減に貢献するための活動を展開した。その成果は、講演会やシンポジウム等を介して、普及・啓発活動を進めた。

また、低炭素社会の実現には、多くの課題があり、特に、革新的な環境エネルギー技術開発の推進が緊急課題であり、そのために、環境エネルギー技術に関する若手研究者・技術者の育成に必要な研究助成や奨学助成活動を積極的に進めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
環境エネルギー技術の普及・啓発事業	機関誌「SFTEE News8号」発行	平成29年5月	東北大学大学院環境科学研究科	3人	発行部数:500部 (会員及び県内公共団体等)	139
	「TBC夏まつり」における自然エネルギーをテーマとした市民参加型・体験型の展示	平成29年7月22日-23日	仙台市勾当台公園	4人	一般市民 参加者約1,600人	60
	第12回SFTEEセミナー「自動車リサイクルの現状と今後の課題」	平成29年11月10日	GC青葉通りプラザビル7F	8人	会員及び国内企業等の研究者、技術者 参加者約50人	454
	加美町小型メタン発酵システム液肥分析ほか	平成29年5月、12月	加美町 やくらい土産センター	2人	来場者 約100人	152
環境エネルギー技術に関する人材育成事業	若手研究者の革新的な技術開発に対する研究助成と奨学助成	平成30年3月10日	東北大学	5人	研究者1人 大学院生1人	417